

科目区分	専門分野	授業科目	精神看護学疾病論
講師名	松本 貴久(7) 内田 有彦(8)	実務経験の有無	有
単位数 (時間)	1 単位 (15 時間)	開講年次	2 年次 第 1 学期
授業概要 *講師からのメッセージ	精神に障害を持つ人の疾患や症状、またその治療や検査を理解することで、精神疾患は脳の疾患であることを理解してほしいです。そして対象が障害とともに生きていく中でどのような援助が必要になるのかも考えていきましょう。		
<p>目的：精神障害者の疾患の病態の特徴、症状、および治療法を理解できる。</p> <p>目標：1. 精神症状と病理について理解できる 2. 治療について理解できる 3. おもな疾患について、症状、治療、検査について理解できる</p>			
回	授 業 内 容	授業方法	
1	1. 精神疾患の基礎知識 1) 精神を病むことと生きること 2) 精神症状論と状態像	講義	
2	2. 対象を理解するための考え方 1) 脳の仕組みと精神機能 2) 精神疾患の診断基準 (1)統合失調症と関連疾患	講義	
3	(2)気分障害 (3)神経症性障害・ストレス関連障害および身体表現性障害 (4)精神作用物質使用による精神および行動の障害	講義	
4	(5)パーソナリティ障害 (6)器質性精神障害 (7) てんかん	講義	
5	(8) 精神遅滞 (9) 神経発達障害・秩序破壊的・行動制御・素行症候群 (10) 生理学的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	講義	
6	3) 検査 (脳波・知能検査・記銘力検査・人格検査)	講義	
7	4) 治療 (1)薬物療法 (2)電気けいれん療法 (EST) (3)精神療法 (4)環境療法・社会療法 ①精神科リハビリテーション ②作業療法	講義	
8 (45 分)	終了試験		
評価方法	筆記試験 (100 点)	評価基準参照	
テキスト	医学書院：精神看護学①精神看護の基礎		
備考	既習関連科目：人体形態機能学Ⅳ、病態治療学Ⅲ、精神看護学概論		